

記載注意

(5)(4)(3)(2)(1)

関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載すること。
 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入すること。
 届出者の氏名、住所等欄、土地の所在、地番、地目及び面積等欄で、この用紙に全部を記載できないときは継続用紙に記載すること。
 届出者の記載なき欄、物件の記載なき欄には「記入なし」を記載すること。
 記載事項を訂正、改ざんしたものは受理できない。

記入例

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書（正）

泉大津市農業委員会会長 様

令和 5 年 4 月 1 日

譲受人 氏名 泉大津 太郎 (被設定人) ほか 1 名 届出者全員の詳細は 下記のとおり

譲渡人 氏名 小津 華子 (設定人) ほか 名 届出者全員の詳細は 下記のとおり

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

1. 届出者の氏名、住所及び職業

氏名	住所	備考
譲受人 泉大津 太郎	〇〇市〇町×丁目△一△	
譲受人 泉大津 耕次郎	△△市〇町〇丁目×一×	
譲渡人 小津 華子	△△市〇町〇丁目××	

登記簿謄本の内容と一致させること。
 但し、謄本の住所と現住所が違うときは現住所を記入し、
 謄本の住所と繋がる書類（住居表示証明・住民票等）を添付すること。

2. 土地の所在、地番、地目及び面積並びに土地所有者及び耕作者の氏名、住所

土地の所在	地番	地目	面積 登記現況 m ²	土地の所有者		耕作者	
				氏名	住所	氏名	住所
泉大津市〇町△丁目	〇-〇	田畑	350	小津 華子	△△市〇町〇丁目××		同左

現況が田畑（農地）以外の時は、始末書を添付すること。
 また、既に土や砂利を入れた状態である場合は、「雑種地」としてください。

合計 1 筆 350 m² (田 350 m²、畑 m²、採草放牧地 m²)

3. 権利を設定、 移転しようとする 契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他
	所有権	設定・移転	届出受理後	永年	

4. 転用の目的	共同住宅・住宅・倉庫・露天駐車場 など	転用の時期	工事着工時期	工事完了時期	必ず記入	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当号
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	建築物の場合…建築物の種別、構造、階数、戸数等記入 露天駐車場の場合…露天駐車場〇〇m ² または収容台数等を記入				

5. 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要

周囲に農地がある場合：「付近農地に影響のないよう工事を行います。万一、問題が生じた場合、当方で責任をもって処理します。」等記入。
 周囲に農地がない場合：「周囲に農地はありません。」等記入。

受理通知書は届出者全員の合意により(大阪 三郎 TEL 0123-45-6789)が受領します。